

心の慶

(門徒会報)

令和5年7月1日 発行

第 88 号

高岡市中川1-6-8

光慶寺門徒会

☎ 0766-22-3243

FAX 0766-30-4610

「親友から心友へ」

光慶寺第24世住職 嵯峨 了一

同級生でみんなから「うめちゃん」と呼ばれて慕われた幼なじみが、満開の桜がわずかに花を散らせる中、安楽国に還っていきました。

小学校の頃から大の人気者の彼と中学2年で同じクラスになり、一気に親密になり、太陽のように明るい彼のオーラを浴び私も月くらいの輝きを得たような気がして、本当に毎日が楽しかった。坊主頭が嫌で野球部を辞めた私は君を追って卓球部に入った。

高校は別だったが、週末は必ずと言っていいほど一緒に過ごしたし、大学になってもその関係は続き、初めての夏休み帰省した君は、真っ黒に日焼けしてロン毛で口ひげを生やし大きなサーフボードを抱えて、私達が待つ改札口に向かってきたことを鮮明に覚えている。聞けばいわゆる「丘サーファー」でほとんど波には乗れないということだったし、波の穏やかな夏の富山湾ではどのみちボードは使い物にならないのだが、友達に見せたかったのだろう。

若い頃は夏は海水浴にゴルフ、冬はスキーとちょうどバブル真っ盛りだったので、皆そこそこ小遣いもあり月に2度くらいは高町に繰り出しもした。スキーといえば彼は大会に出るほどだから仲間内でも群を抜く腕前であったが、私のスキーデビューの日、彼が「だいじょうぶ」というから連れて行かれたのが極楽坂スキー場の頂上で、怖いからリフトで下まで戻るといふ私に、つきっきりでボーゲンを教えてくれて、長い時間をかけてなんとか降りてきたことを思い出します。

君と松太枝浜で一晩語り明かし何度も流れ星を見ているんなことを願った、それは何だった

かは思い出せないが、巡回の警察官が窓ガラスをたたいたときはドキッとした、かの国による拉致被害が続出していた時代だ。

年末恒例の麻雀の日せっかちな私は早くから仲間を待つのだが、彼は足音ですぐわかる。途中それが一瞬止まり冷蔵庫の開閉音がし部屋の戸が開く、「オー」と一言、次に「いいけ」と手にはビール瓶をもち少し甘えるようにこちらを見る、あの人なつこいまなざしに会うことはもうないことを、葬儀の日最後のお別れで知り何か老後のよりどころを失った気がします。ウメキチつぎはお浄土で……。

合 掌

令和5年度 門徒会総会を開催

門徒会の令和5年度総会が去る5月27日(土)、門徒会館で開催され、令和4年度事業報告、決算報告並びに令和5年度事業計画案、収支予算案について審議され、いずれも原案通り承認されました。内容は以下の通りです。

1. 令和4年度 事業報告

令和4年	・ 6月 18日	門徒会役員会(総会)	門徒会館
	・ 7月 1日	会報「和慶」86号発行	
	・ 7月 15・16日	祠堂経法要	光慶寺本堂
	・ 8月 28日	門徒会幹部役員会	門徒会館
	・ 10月 1日	会報「和慶」87号発行	
	・ 10月 9・10日	報恩講法要	光慶寺本堂
	・ 10月 9日	物故者追悼法要 兼先代住職7回忌法要	光慶寺本堂
	・ 10月 下旬	門徒会研修会	中止
令和5年	・ 2月 9日	門徒会役員会及び懇親会	かめ蔵
	・ 3月 27・28日	祠堂・報恩講法要	本龍寺

1. 令和5年度 事業計画

令和5年	・ 4月 5日	本堂外装改修工事契約	門徒会館
	・ 4月 22日	本堂外装改修工事着工	光慶寺本堂
	・ 4月 26・27日	親鸞聖人御誕生850年,立教開宗800年 慶讃法要関野組団体参拝	京都本山
	・ 5月 27日	門徒会役員会(総会)	門徒会館
	・ 6月 下旬	本堂外装改修工事完成	光慶寺本堂
	・ 7月 1日	会報「和慶」88号発行	
	・ 7月 15・16日	祠堂経法要	光慶寺本堂
	・ 10月 1日	会報「和慶」89号発行	
	・ 10月 9・10日	報恩講法要	光慶寺本堂
	・ 10月 9日	物故者追悼法要	光慶寺本堂
	・ 11月 上旬	門徒会研修会	場所未定
令和6年	・ 3月 27・28日	報恩講・祠堂経法要	本龍寺本堂

光慶寺本堂の外装改修工事が完成



改修工事完成目前の本堂 6月17日撮影

門徒会事務局

築百年以上と言われ、近年老朽化が著しい本堂について、今春から外装の改修工事を進めてきましたが、この程完成しました。

工事は外壁の隙間からの雨もりや、漆喰壁のひび割れ、汚れ等が目立つことから、昨年6月の役員会(総会)で改修工事について協議し、工事を進めることになりました。

施工者については、株式会社誠和工務店と契約を交わし、4月22日に着工しました。

主な内容としては、外壁杉板の全面張替えや漆喰壁の塗り替えとひび割れ補修、木部保護着色塗装、板金補修と一部張替えなどを行い、特に外壁については下地補強の上、透湿防水シートを張り、杉板は厚めの板を使用しました。

一方、工事を進めていく中で、今回予定に入っていなかった部分について総合的に判断し、追加で工事を行うことにしました。

新たに手掛けたのは、正面の階段部分と手すり(木部)の塗装、正面大柱・梁の塗装、正面漆喰壁と雲形漆喰の全面塗り替え、東西面あずま壁白色塗装、破風板の塗り替えなどです。

なお、工事費については500万円で契約し、門徒会特別会計(光慶寺護持基金)より支出し、追加工事費は、本年度一般会計で対応しております。

門信徒の皆様には、リフォームした本堂の外装をご覧に光慶寺へ足を運んで下さい。また、7月15日、16日の祠堂法要にはお誘い合わせの上、是非お参り下さいますようお願いしております。

第17回世界仏教婦人会大会に参加して

光慶寺仏婦会員 嵯峨そとみ

5月11日～12日国立京都国際会館にて、海外開教区から参加者約500名及び日本国内から参加者1900名、総数2400名の規模の大会に参加させて頂きました。

初日は新緑も鮮やかな、天台宗比叡山延暦寺を参拝致しました。若き日の親鸞聖人もここ比叡山で学ばれ修行されたというお話を伺い、そして改修工事中の根本中堂(総本堂)を参拝し、修理中の屋根を上から見学することが出来ました。

昼食後は会館にて、ワークショップで折紙の蓮の花を作るグループに参加し、不細工ながら完成、大切に持ち帰りました。交流会では、プレゼント交換で、アメリカの方からポストカードを国内の方は手作



りで帯で作った式章入等を頂き会話も弾み、大いに盛りあがりました。

その後、日本は「春駒」の民謡踊り、北米からは「コーラス」ハワイからは「フラダンス」南米ブラジルからは演者は4名と少数でしたが「サンバ」の踊りは拍手喝采で大いに盛りあがりました。

二日目は今大会は「ご縁を慶びお念仏とともに」をテーマとして開催され献華献灯をされ厳かな雰囲気ではまりました。世界仏教婦人会連盟総裁であられる大谷流豆美様より「お寺や仏教婦人会を取り巻く環境も大きく変わってきています。私達が浄土真宗の教えに出遭い、み教えを慶び集う場所があるということは大変尊いことです。」このお言葉にお念仏と共にということを私も子孫たちに伝えていこうと思いました。そのあとに各開教区からの体験発表があり、外国の方戦争中戦後の大変を生活の中でも、ずっとお念仏と共に生きてこられたお話をお聞きし、私も目頭が熱くなりました。

今回は会場内で移動が殆どでしたが、広くそして階段が多く膝が痛い私にとり大変でした。でも若い皆さんに助けられ無事に帰ってくることが出来、感謝しています。

ありがとうございます。

親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年 — 慶讃法要に参加して —

立浪 良信



龍谷山 本願寺(西本願寺)で行なわれた「親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年」慶讃法要は、第1期の令和5年3月29日から第5期の5月21日までの5期30日間営まれました。

私たち高岡教区関野組門信徒は、第3期の4月26日約100人の皆様とバス三台に分乗し京都の本願寺に向かいました。道中は小雨が降る天候でしたが、車中を知識豊富なガイドさんが信仰についてのお話を織り交ぜながら、楽しくおかしく、時には涙が出るようなお話で盛り上げて下さり和やかな雰囲気の中でした。昼食はホテルモントレ京都にてとり、本願寺に到着しました。昼食時までは小雨でしたが本願寺では雨も上がり清々しい心持で全国からお参りに来られました皆さんと御影堂に入りました。

関野祖の座席は堂中央の前列であったため、慶讃法要の様子をハッキリと見て取れました。法要は、本願寺派総長石上氏のご挨拶から始まり、「親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年」についての消息・慶讃法要趣意書、御門主様から新しい「領解文」(浄土真宗のみ教え)と信仰と世界平和が大事であるとお言葉があり、法要を通して参加者全員がお念仏と信仰心に包まれ、ありがたい心持でお参りさせていただきました。

また、法要終了後、特別公開されていた飛雲閣(国宝)を池の周りから眺め悠久の宴を想像し、書院(国宝・重文)では、玄関横の南能舞台、虎の間、虎溪の庭、白書院、北能舞台、黒書院などを50分程度かけ細かく見せていただき、歴



史の凄さと保存・継承の見事さを感じさせられました。

その後、バスにて本山を後にし、宿泊先の大阪府箕面の箕面観光ホテルに向かいました。到着後、温泉にて汗を流した後、気分を一新させ懇親会です。懇親会は盛り沢山の和懐石料理を堪能しながら関野祖の皆さんとビール・お酒をさしつさされつし、歓談を楽しみながら一日目が過ぎて行きました。

翌日は、大阪「なんばグランド花月」で漫才・落語・吉本新喜劇を楽しみました。場内は修学旅行・一般の団体客・個人の皆さんで満員。終始、場内に笑いが溢れ、時には話にみように納得させられたり、笑い過ぎて涙が零れる時もありアツという間の観劇でしたが、諸般の事情により館内で食事が取れず1時過ぎからの遅めの弁当をバスの車中で取りました。しかし、良いこともあり冷えたビールを片手においしく頂きました。尚、

ビールはお代わり自由で、ありがたい帰路となりました。しかし、道中が高速道のため、小休憩までハラハラドキドキの行程でしたが、何事もなく全員高岡に到着しました。

最後に、引率していただきました光慶寺坊守様、本龍寺 住職様、ありがとうございました。

以上

… 念仏に生かされるよろこびを行動に。 …

仏教壮年会だより

仏社会長

コロナウイルスが感染拡大してから3年が過ぎました。その間、多くの活動が制限され、行事も縮小を余儀なくされました。

改めてふだんの人との関わりがいかに大切であるかということがわかりました。

2月12日第28回ボウリング大会に団体で2チームが参加しました。結果13チーム中 Aチーム3位・Bチーム7位でした。

努力は必ず報われるとは限りません。しかし努力したこと、努力する過程で学んだ事は結果よりはるかに大事なのですと研修会講師の言葉を思い出しました。今年度は参加者を増やしたいので声をかけてください。24年2月の予定です。

祠堂法要ご案内

令和5年

7月15日(土)

午前 10時00分 お日中(読経)

10時30分～11時30分 お説教

7月16日(日)

午前 10時00分 お日中仏婦講兼修(読経)

10時30分～11時30分 お説教

※布教(お説教)

五位組 長光寺住職 織田 隆夫 師

仏教婦人会だより

事務局

5月30日に仏婦人会の初例会が有りました。コロナも落ちついたようですので会員の方々とおいしいお齋をいただき和やかに話もはずみました楽しいひと時でした。法話は教願寺住職に解り易いお話をいただきました。久しぶりに有難かったです。旅行は今年有るようです。門徒会と一緒にと云う事でした。先ず第一回の例会は無事に終わりました。

2023(令和5)年度 行事予定

6月8日(木) 写経 13時～

7月14日(金) 祠堂経の準備 10時～

7月16日(日) 光慶寺仏婦定例会 祠堂経

8月8日(日) 写経 13時～

10月8日(日) 報恩講の準備 9時～

10月10日(火) 光慶寺仏婦定例会 報恩講

11月 門徒会・仏婦 合同一泊研修旅行

12月4日(月) ダーナ募金納入期日

1月26日(金) 高岡教区仏婦連盟新年会

(ホテルニューオータニ高岡)

3月27日(水)～28日(木)

本龍寺報恩講

“仏婦会員募集中です”

みんなが楽しく集まって、そっとつながって、ホッがつたわる会にしませんか!!お待ちしております。

「和慶」の寄稿について

発刊して、88号を迎えました。これからもご門徒さん相互の繋がりを大切に親しめる会報にしたいと思っております。・地域の話題・旅行記・俳句・短歌・随筆等お寄せください。・・光慶寺宛

●法要・お墓に関するお悩み・その他、お気軽に相談下さい。

お問い合わせは 電話 0766-22-3243 又は直接、光慶寺までお願い致します。